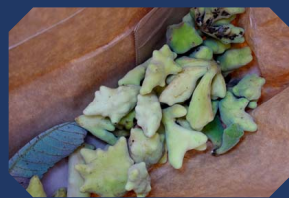




もりかつレポート

2025年9月21日(日) | 天気: 晴れ
参加者: 24名



五倍子(ヌルデの虫こぶ)

■ 森の手入れの記録

植生管理(主園路沿い)

園路際でメリケンカルカヤやアレチヌスビトハギなどの外来植物が繁茂。在来植物の生育を妨げるおそれがあります。種子を付け始めていたので急いで抜き取り。多様な植物が見られる草原を創出・維持するため、地道に活動を続けています。



根こそぎ抜けるように

昆虫調査(子ども虫隊)

主園路で調査。さまざまな鳴く虫の声が聞こえました。アゲハモドキの幼虫が多く、風が吹くとクマノミズキの葉からぽとぽと落ちてくることも。



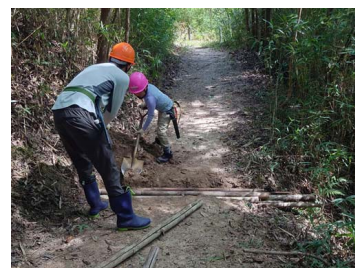
何を見つけたかな？

水切りづくり(観察園路: つつじ道)

雨が降るとぬかるみ、滑りやすくなっていた道の状態を改善するため、「水切り(溝)」をつくりました。3ヶ所を掘り、そのうち1ヶ所には集めた枯れ竹を入れて埋め戻し。残り2ヶ所は次の活動で。



土が固くて掘りづらい！



竹で排水を促します

鳥の巣箱づくり

フクロウの巣箱づくりを先月に引き続き実施。午後の自由時間も使い、無事に完成しました。小鳥用の巣箱もつくり、それぞれを園内に設置。今後、野鳥が利用する様子を観察できるかもしれません。



フクロウ用の大きな巣箱



高さ2~3mに設置

■ ミーティングの記録

●10月の活動から、昼食づくりを再開

●プログラムの案内(3件)

①親子でトライ☆里山体験！(2025年11月01日)

②キーナの森のクラフトDay(2025年11月08日)

③多井畑西地区里山再生活動体験会

(2025年11月15日、12月13日、2026年01月15日)

詳細情報
おでかけKOBÉ▶



今日の生きもの

※同定中のものも含む

植 物

花: コマツナギ、タヌキマメ、マルバハギ、ワレモコウ、ゲンノショウコ、クサギ、ツリガネニンジン、オミナエシ、〈外来種〉アレチヌスビトハギ

実: アキグミ、クリ、ナツハゼ、コバノガマズミ

昆虫類

リスアカネ、クロイトトンボ、ハラビロカマキリ、オオカマキリ、ショウリョウバッタ、トノサマバッタ、ツチイナゴ(幼虫)、エビイロカメムシ、アオスジアゲハ、アゲハ、ウラギンシジミ、クロコノマチョウ(蛹)、コムシジ、キンモンガ、アゲハモドキ(幼虫)、タケカレハ、ホタルガ、ヤママユ、コクワガタ、マルセルエグリゴミムシダマシ、〈外来種〉マツヘリカメムシ

鳥 類

アオゲラ(声) ニホンカナヘビ

哺乳類

ニホンジカ



クサギの実

クロコノマチョウの蛹

■ 午後の活動

素材あつめ

リースやかご編み用にクズのつるを採集。

カメラトラップ調査

仕掛けているカメラのデータ回収・データ確認。

次回の活動予定 10月18日(土)

森の手入れ

- ・樹木調査(今年度の活動に向けて)
- ・バイオネストづくり(草刈りなどの準備作業)
- ・植生管理(草刈りや外来種の抜き取りなど)
- ・道の水切り(溝)づくり・水場の手入れ※
- ・子ども虫隊※

※長靴や軍手、虫取り網などは各自でご準備ください。

自由活動

やりたいことがあれば、お気軽にご相談ください。

- ・草木染め
 - ・種子あつめ
- の希望あり

昼食 カレーライス

※参加人数等により内容を変更する可能性があります。